

エールを送る!

IGLで働くひと Interview

コロナ禍を乗り越えて、  
つながりとチームワークが育まれました

たまい まさみ  
介護士 玉井 祐美さん

2017年度入職。ベルローゼ デイケア勤務。  
業務入浴・排泄・食事介護・日勤リーダー・送迎などの業務を担当。

職場の雰囲気は、人間関係において人それぞれ違った個性があり、ベテランの方や新しく入職される方も含め、明るく働きやすい職場だと感じています。

日々の仕事の中で大切にしていることは、分け隔てなく一人ひとりに合わせて接すること、その方ができないことを支援することです。

また、コロナ禍で職員の人員が不足する日が多かった中でも、出勤スタッフが声を掛け合い、看護職員・リハビリ職員・介護職員が協力し一丸となって頑張ったことで、職場での愛やつながりを実感しました。職種の垣根を超え協力することも大切にしています。

IGLで働くことで、介護技術や隣人愛について学びました。当たり前のことを当たり前に行うことや、利用者様の笑顔や感謝の言葉に幸福を感じています。

これからも自分なりに一生懸命頑張ります。この夏は暑い日が続きました。体調を崩しやすい時期ですが、一緒に乗り越えましょう!



上司からのエール!

笑顔でいつも走り回っている人です。がんばり屋さんで出来ない事は時間をかけて納得するまでやってクリアしていく努力家。家では二児の母。家庭でも頑張っている人です。(管理者：日下 久美さん)



外国人技能実習生へエール!

これからの介護に欠かせない人材、外国人技能実習生の活躍をご紹介します!

日本で働くことを決めた理由は?

中国は現在高齢者社会を迎え、自立した生活が困難な高齢者が急増しています。中国における介護サービスは技術、施策ともに未成熟な分野です。

日本では介護施設が細かに段階設定され、状態に合わせた介護サービスを受けることができます。日本で介護専門知識、技術を勉強して、中国へ持ち帰って本格運用を実現したいので来日しました。

これからの目標を教えてください。

みんなのおかげで介護福祉士の国家資格に合格しました。本当に感謝しています。嬉しいです。介護の仕事はとても良いですが、中国の看護師の資格を持っているので、看護師の仕事も続けたいです。難しいけれど、介護の仕事をしっかりして、日本の看護師資格取得を目指して頑張ります。



特別養護老人ホーム  
第二ナーシングホームゆうゆう  
ケアスタッフ

陳 秋萍さん



高齢福祉事業 Topics 5月~8月

「信愛の郷」オープンから半年が経過。

今年3月、広島市南区本浦町に「IGLナーシングホーム 信愛の郷」を開設しました。入居部門は、ほぼ満床の状況になっています。

“家庭的なぬくもりの中で、その人らしい暮らしをささえる。”ことを目指して、職員一同、頑張っています。

当施設に併設の「IGLデイサービス 信愛の郷」「IGLショートステイ 信愛の郷」のご利用も好評です。また、「IGL 居宅介護支援事業所 信愛の郷」では、ケアマネジャーが常駐していますので、介護に関するお困りのことがございましたら、お気軽にご相談ください。



信愛の郷の全景



デイサービスの夏祭り

IGLの高齢者福祉事業は、「入所サービス」「通所サービス」「訪問サービス」3つのサービスを展開しています。多様な医療・介護サービスの連携でご利用者を継続的に応援します!

入所サービス Topics



最高水準の介護老人保健施設『超強化型老健』に認定、「介護老人保健施設 ベルローゼ」

在宅支援・在宅復帰の為に地域拠点として認定されました

「超強化型老健」とは、厚生労働省が定める要件を満たした在宅復帰・在宅療養支援機能が、最も高いと認められた介護老人保健施設のことです。専門職による個別リハと、暮らしの中での生活リハで、在宅復帰を目指します。



在宅生活を支えるために

事前のご自宅訪問で生活環境を確認、カンファ\*を通じて支援内容の検討をします。在宅復帰時には介護指導やご自宅での動作確認、福祉用具の提案を行います。  
※よりよい介護サービスを提供するために、介護職・ケアマネジャー・看護師などが集まり、行われる会議のことです。

施設内研修の実施

老健医師を講師として、施設内研修を実施しました。毎月テーマを決めて実施しています。介護・看護・リハビリ・栄養士等、多職種が連携して支援を行える様務めています。



園芸療法



脳活性リハビリ



ご自宅での動作確認



カンファや感染対策会議の実施